



校 旗

昭和55年度卒業記念

創立20周年を迎えて



学校長 竹 内 伸

「万物萌え生ずるこの陽春に、ユニークなニュータウンづくりの槌音とともに、瀬戸市立萩山小学校の誕生をみました。崩える若芽が日に日に伸びていくように、明るく元気な子の学舎たらんことを祈念して、ここに開校を宣言いたします。」

これは学校沿革史の最初に記された、瀬戸市教育委員会の開校宣言です。

昭和48年、創立当時の写真を見ると、一木一草もない広い校地に、白いコンクリートの校舎が、ぽつんと一つ立つ殺風景だった学校が、20年を経た現在、緑豊かで花咲き乱れ、多くの施設と、豊かな心を育むすばらしい環境をもつ小学校に成長しました。

これは、市当局はもとより、それぞれ当時の先輩の先生方のなみなみならぬご尽力、PTA、連区の皆様方のご協力、暖かいご支援あればこそと、心より感謝申上げる次第です。

開校宣言、そして校歌にあるように、「あすの日本の若い芽」の児童を、明るく、素直で、たくましく育てるべく、20周年を期に決意を新たにする次第です。

校歌

作曲 横川定一
作詩 志保子一

一 風さわやかな丘の上
明るい陽ざし校庭に満ち
学びにはげむ瞳あり
われら萩山小学校
明るく強くたくましく
心豊かに伸びようとも
あすの日本の若い芽だ

二 鈴鹿は遠く陽に映えて

大きい空にどがんと
望みを語る響あり
われら萩山小学校
明るく強くたくましく
心豊かに伸びようとも
あすの日本の若い芽だ

三 朝露光る学舎に

みなぎる力身にひいて
未来をめざす姿あり
われら萩山小学校
明るく強くたくましく
心豊かに伸びようとも
あすの日本の若い芽だ

昭和55年10月2日

秋季大運動会にて校歌披露

創立20周年を祝つて

PTA会長 峰 一 臣



萩山小学校が創立20周年を迎えたことを心よりお祝い申し上げます。

昭和48年にうぶ声をあげた本校は、萩山台の発展とともに今日に至りました。「新しい街づくり 新しい教育」と住民の皆様が力を合わせてご尽力いただき、おかげですばらしい生活環境・学習環境となりました。先輩の方々のご努力は現在も綿々と受け継がれており、心から敬意を表するものであります。

これから21世紀の担い手である児童たちの健やかな成長の手助けになればと、先生方や我々保護者が連携をとってPTA活動を続けてまいりましたが、これから教育の現場も『学校週5日制の施行』、『生活科の新設』等の改革が図られ、先生方のご苦労の程が察せられます。我々保護者も今まで以上に積極的なPTA活動が必要となってまいりますので、会員の皆様のこれまで以上のご支援をお願いいたします。

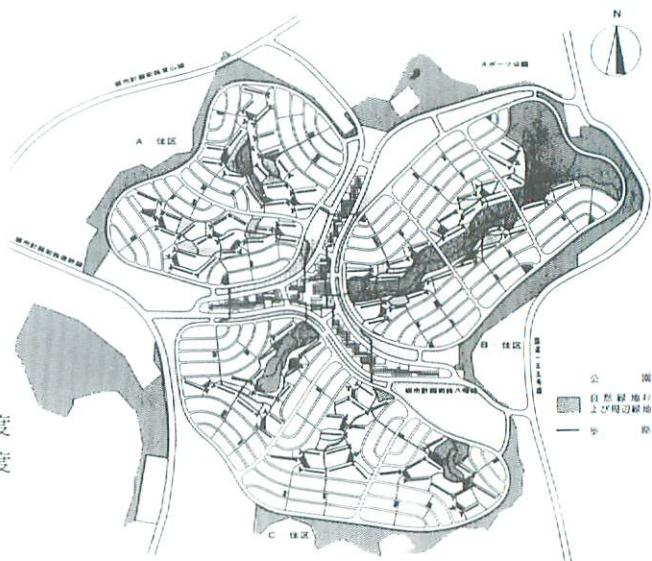
この20年間培ってきた財産が次の世代への礎となりますよう祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

—— 緑と太陽の街 ——

菱野団地

計画の概要

計画面積	173.5ha
住宅建設戸数	6,484戸
(県営住宅)	3,740戸
(公社住宅)	2,744戸
計画人口	26,000人
人口密度	150人/ha
建設計画	
(土地造成)	昭和42~54年度
(用地造成)	昭和44~56年度
事業費	406億円



▲ 菱野団地全体計画

—— 高台に立つ ——

萩山台

菱野団地の中の2番目の住宅として計画し建設された萩山台は、3つの住宅の中では1番高台にある。自然緑地や周辺緑地も多い。

また、元の地形を多く残しているため、中央の自然緑地を背にして、ひな段状に宅地が造成されている。

建設進む萩山台



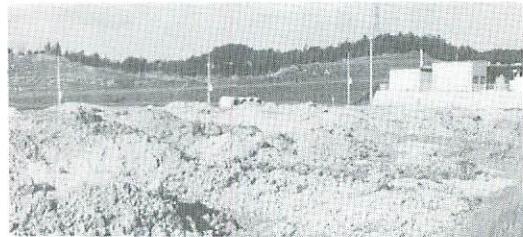
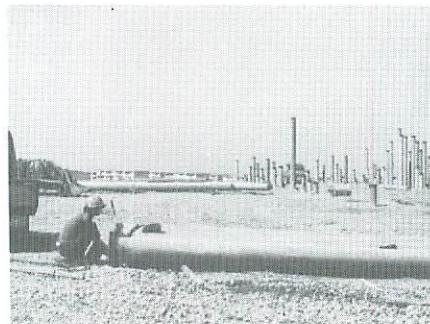
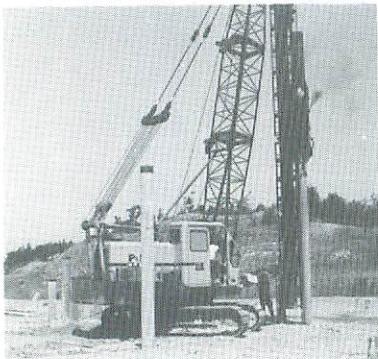
計画の概要

住宅建設戸数	1,894戸
(県営住宅)	1,002戸
(公社住宅)	892戸
計画人口	7,386人
建設計画	
(土地造成)	昭和45・46年
(用地造成)	昭和46~48年

——急ピッチで進む校舎建設——

開校にむけて

住宅建設とともにすすむ 校舎建築



▲学校用地

◀杭打ち作業



▲遊具の設置

◀運動場の整備



▲完成間近かの校舎と上庭

学校のまわりでは、道路の舗装や石垣つみが行われており、校地内ではまだ工事が続いていた。砂場の排水、側溝工事、いたるところにころがっている鉄くず、石ころ、木材など……。開校まであと一週間。「こんな状態で開校に間に合うのだろうか」という不安が頭をよぎったと、当時の職員は回想している。